

トピックス

オリジナルフレーム切手『桜の駅と伊万里の桜』発行

桜の名所『浦ノ崎駅』をPR



↑坂田郵便局長（右から1人目）が企画した切手を受け取った井手名誉駅長（左から3人目）と日本郵便株式会社の関係者

日本郵便株式会社九州支社（熊本市）が、オリジナルフレーム切手『桜の駅と伊万里の桜』を作成し、3月15日に販売を開始しました。

これは、坂田英樹浦崎郵便局長が、桜の駅を多くの人に知ってもらい、見に来てほしいという思いから、企画提案し実現したものです。

浦ノ崎駅（山代町）の桜は開業と同時に植樹され、今では見事な桜並木となり、駅は『桜の駅』と呼ばれています。今回の切手の題材は、浦ノ崎駅の桜や實相院妙法寺だれ桜などで、浦ノ崎駅の桜の写真

は、松木生さん（東山代町脇野）が撮りためたものの中から9枚が使われています。

発売に先駆けて、3月7日に市役所で、松浦鉄道浦ノ崎駅名誉駅長の井手一雄さんと深浦弘信市長に、切手が贈呈されました。贈呈式で日本郵便株式会社九州支社の助村伸二佐賀県本部長は、「この切手をきっかけに市外からも来てほしい、地域の活性化につなげたい」と話し、井手名誉駅長は、「桜は老いても、切手ではきれいなまま残る。記録に残してもらえて嬉しい」と地域を代表し、感謝を伝えました。

2 トピックス

3 特集

7 健診（検診）を受けましょう

8 みんなの広場

9 教育と文化

10 ほがらかページ
11

12 スポーツ

13 インフォメーション
25

暮らしのチャンネル

26 26-29 お知らせ・募集
30-31 保健だより
32 こんにちは図書館です
33 市民相談ほか

フォーカス・オン・イマリ

34 編集室から
人の動き

今月の表紙



笑顔あふれる幸松千春さん（左）、中尾良太さん（中央）、加賀良和子さん。3人は、4月から東山代小学校・国見中学校と統合する小中一貫校滝野校最後の卒業生です。卒業式では卒業生、在校生ともに、滝野校の仲間のことを「家族のような温かさ」と話しました。